

記者発表資料
平成30年9月7日
保健福祉部医療政策課
担当：後藤（正），後藤（秀）
内線：2622

平成30年北海道胆振東部地震に対する 宮城DMATの派遣について

平成30年9月6日（木）未明に発生した北海道胆振東部地震に関して、9月6日に厚生労働省からDMAT（災害派遣医療チーム）派遣要請があり、県は、県内医療機関が保有するDMATを派遣しました。

1 DMATの派遣

（1）派遣する医療機関（50音順）

石巻赤十字病院，国立病院機構仙台医療センター，東北医科薬科大学病院から
各1チーム，計3チーム

（2）チームの構成

医師，看護師，業務調整員 計 5～7名

※今回は要請に基づき，各医療機関所有の救急車で出動

（3）派遣の概要

- ・ 参集場所：札幌医科大学附属病院（札幌市中央区）
- ・ 本県出発：9月6日（木）夕刻 各医療機関から出発
- ・ 現地活動：9月7日（金）から開始予定（3日程度）

（4）活動内容

被災地域における医療情報収集，トリアージ，応急治療，被災者搬送等

2 DMATロジスティックチーム隊員の派遣

北海道におけるDMAT活動の業務調整支援を行うため，宮城DMATから1名を派遣

- ・ 派遣者：山内 聡 医師（大崎市民病院救命救急センター長）
- ・ 活動場所：北海道調整本部（北海道庁内）又は道内の活動拠点本部等
- ・ 現地活動：9月7日（金）から開始予定

※全国から37名が派遣される予定

3 今後の対応

今回の派遣後，現地の要請を踏まえ，順次対応してまいります。